

## 2026 年度学校法人常磐大学事業計画

### 【学校法人常磐大学】

#### 1 人事政策

- (1) 人材配置の適正化
  - ① 適正な人事採用計画の実施
- (2) 人材育成と組織力の強化
  - ① 研修制度の充実
    - ア 全学的 SD の実施方法の再考
  - ② 労働環境のさらなる向上
    - ア ワークライフバランスの更なる向上のための取り組みの検討
    - イ 労働力確保のための取り組み
    - ウ 業務の適正化と効率化の推進
- (3) 人件費の適正化
  - ① 社会経済情勢に基づいた基本給等の給与額の検討
  - ② 各種手当の見直し

項目	目標
有給休暇取得日数	平均 10 日以上
時間外労働時間数（事務職員）	1 カ月平均 5.0 時間以下／人

#### 2 財務政策

- (1) 事業活動収支差額の改善に向けた中期財務計画の検証および見直し
- (2) 事業活動収入の安定確保および収入構造の多様化
  - ① 各設置学校における入学定員および収容定員の確保
  - ② 学生生徒等納付金の改定結果の検証および社会経済情勢等を踏まえた検討の継続
  - ③ 国庫・地方公共団体補助金の確保
  - ④ 寄付募集に関する普及啓発活動の強化
  - ⑤ 適正かつ効率的な資産運用による利息収入の確保
- (3) 適正かつ計画的な予算管理と事業活動支出の抑制
  - ① 事業活動収支差額の改善に向けた全学的な支出抑制の推進
  - ② 予算編成および執行実績の検証を通じた予算規模の適正化
  - ③ 経費支出の適正な執行管理
- (4) 大規模設備投資に伴う資金管理の徹底
  - ① 新荘キャンパス整備事業計画に基づく第 2 号基本金組入れの着実な実行
  - ② 小吹キャンパス活用計画を含む財務見通しを踏まえた流動性の確保および資金繰りの安定維持

項目	目標
教育研究経費比率	33%以上
管理経費比率	9%以下
寄付金比率	0.4%以上
受取利息・配当金収入の拡大	前年比 110%以上

#### 3 施設設備

- (1) 教育環境の整備
  - ① 新荘キャンパス新体育館建築の基本計画の策定

(2) 安全安心な環境の維持

① 見和キャンパス等の校舎等照明 LED 化工事(1 期)の実施

項目	目標
整備計画実行率	100%

4 管理運営

(1) 学校法人常磐大学中期計画「TOKIWA VISION 2028」の進捗確認および見直し

(2) キャンパス活用計画の推進

① 高校新体育館建築に向けた事業の推進

② 小吹キャンパスの最適な資産活用方策の検討

(3) ガバナンス機能の強化に向けた運用の改善

(4) 法人内連携の充実

① 学校間連携協議会を活用した連携事業の推進

② 智学館中等教育学校の閉校に向けた各種事業の推進

## 【常磐大学】

### 1 教育研究

#### (1) 教育の質の保証

##### ① 全学的な教学マネジメントの確立

ア 学修成果の把握・評価に関する手法および指標等の点検・見直し

#### (2) 教育の内容と方法の充実

##### ① カリキュラム・ポリシーに基づく体系的かつ組織的な教育課程の編成

ア 履修系統図（図形式・表形式）の点検・見直し

##### ② 専門教育との関連を踏まえた教養教育

ア 学部共通科目の充実

イ 数理・データサイエンス・AI 教育プログラムの充実

##### ③ ICT を活用した教育の充実

ア LMS システムの活用

##### ④ 国際感覚を育む教育

ア グローカル教育プログラムにおける海外学修の促進

イ 授業内外における国際交流活動等との連動による英語学修の促進

ウ トキワ de SDGs の推進

#### (3) 研究活動の活性化

##### ① 教員が不断に研究活動を行うための仕組みや環境の整備

ア 教育研究活動の活性化と外部資金獲得の促進

イ サバティカルの取得促進

#### (4) 教育研究における法人内各学校との連携強化

##### ① 常磐大学高等学校との連携に基づく教育プログラムの開発

ア 探究学習プログラムの開発支援

イ 体験授業の実施

ウ 海外協定校からの学生受入（短期研修を含む）に伴う国際交流プログラムの実施

エ 留学生・外国籍学生のための日本語支援プログラムの検討

##### ② FD にかかわる教職員の学びの場の提供

ア FD フォーラム等への参加促進

項目	目標
国家試験合格率（公認心理師，管理栄養士，看護師，保健師）	公認心理師：80%以上，管理栄養士：90%以上，看護師：100%，保健師：100%
教員試験合格率（私立等含む）	80%以上
公務員合格者数（教員除く）	40人以上
語学試験学内表彰対象者数	160人以上
開設科目に占める SDGs 関連科目の割合（履修系統図）（大学・短期大学合計）	40%以上
外部資金獲得額（大学・短期大学合計）	22,000 千円以上
科研費獲得件数	34 件以上

## 2 学生支援

### (1) 学修支援の充実

- ① 個々の学修状況に対応した学修支援の充実
  - ア 学生のニーズの的確な把握および学修支援方策の評価・改善
  - イ 「高等教育の修学支援新制度」の円滑な運用
  - ウ 留学や外国語習得を志向する学生に対する語学学習支援

### ② 教育資源の活用

- ア LMS システムの活用（再掲）
- イ 図書館の利用促進

### (2) 学生生活支援の充実

- ① 学生の多様なニーズに対応した学生生活支援の充実
  - ア 学生のニーズの的確な把握および学生生活支援方策の評価・改善（学生満足度調査の実施を含む）
- ② 課外活動および社会活動に対する支援
  - ア 課外活動への参加促進
  - イ ときわ祭の支援（学生団体への参加促進と地域への効果的な広報）
  - ウ 強化部の支援の充実（寮の管理運営）

### (3) 進路支援の充実

- ① 学生の自己実現に資する進路支援の充実
  - ア 学生のニーズの的確な把握および進路支援方策の評価・改善（学外団体等との連携による支援を含む）
  - イ 社会の状況に即した就職支援プログラムの充実
  - ウ 学科担当者や外部カウンセラーによる相談体制の充実

項目	目標
退学率	2.5%以下
学修に対する満足度（卒業時アンケート）	90%以上
語学学習支援企画への参加者数	420人以上
情報メディアセンター図書貸出冊数 （大学・短期大学（教員・学生）合計）	17,000冊以上
課外活動加入率	50%以上
ときわ祭来場者数（大学・短期大学合計）	4,000人以上
就職率	99%以上
就職決定先満足度（進路状況調査）	90%以上

### 3 地域連携・国際教育

#### (1) 地域連携活動の充実

- ① 生涯学習事業（リカレント教育を含む）の推進
  - ア オープンカレッジ（公開講座）の充実
- ② 地方公共団体、企業、教育・研究機関、文化団体等との連携および交流活動の推進
  - ア 地域の自治体、産業界との連携・交流の推進
- ③ 地域の課題解決に向けた地域連携プログラム等の充実
  - ア 地域課題の解決に向けた研究活動の促進および支援

#### (2) 国際交流活動の充実

- ① 海外の大学等との連携および交流活動の推進
  - ア 海外協定校を主とした国際交流プログラムの充実（オンラインを含む）
  - イ 海外協定校への教職員の派遣
- ② 留学生の受入れおよび派遣の推進
  - ア 外国人・帰国生選抜の見直し
  - イ 交換留学生の学修成果の共有と公表

項目	目標
オープンカレッジ参加者数（大学・短期大学合計）	400人以上（オンライン講座含む）
地域連携活動数（大学・短期大学合計）	50件以上
地域への委員等派遣数	50件以上
留学派遣者数（交換留学，短期研修）	70人（17人，53人）以上
留学受入者数（交換留学，短期研修）	76人（25人，51人）以上
国際関連イベント参加者数	497人以上

### 4 入試広報

#### (1) 入学者の受入れ

- ① アドミッション・ポリシーに基づく入学者選抜方法の改善・充実
  - ア アドミッション・ポリシーの点検・見直し
  - イ 入学者選抜の見直し
- ② 高大接続を踏まえた入学者受入れプログラム等の充実
  - ア 入学前教育の充実

#### (2) 広報活動の充実

- ① 教育目的・目標および学修成果の理解促進
  - ア 学修成果等の明示および周知に関する手法および評価指標等の点検・見直し
- ② 多様な広報媒体の活用による訴求力の向上
  - ア 広報活動の充実・多様化

項目	目標
志願者数	1,500人以上（2027年度入試）
入学定員充足率	100%以上
オープンキャンパス参加者数（大学・短期大学合計）	3,000人以上
HPアクセス件数（大学・短期大学合計）	1,000,000件以上
学校説明会接触者数（大学・短期大学合計）	3,700件以上
資料請求者数（大学・短期大学合計）	20,000件以上
特別講座実施回数（大学・短期大学合計）	50件以上

## 5 施設設備

### (1) 教育環境の整備

#### ① 学修環境の整備

ア キャンパスプランWeb 成績公開カスタマイズ

イ 看護学研究科におけるプライマリケア NP（ナース・プラクティショナー）教育課程の新設に伴う物品購入

#### ② 施設整備関係

ア 動物心理学研究棟修繕工事（2年目/3年計画）

イ Qs 棟 PC 教室の普通教室への改修工事（2年目/3年計画）

### (2) 安全安心な環境の維持

① キャンパスの環境整備（空調機更新(Qs 棟)）

② 国際交流会館(P 棟)の改修工事

### (3) その他

① ペーパーレス会議システムの更新

項目	目標
整備計画実行率	100%

## 【常磐短期大学】

### 1 教育研究

#### (1) 教育の質の保証

##### ① 全学的な教学マネジメントの確立

ア 学修成果の把握・評価に関する手法および指標等の点検・見直し

#### (2) 教育の内容と方法の充実

##### ① カリキュラム・ポリシーに基づく体系的かつ組織的な教育課程の編成

ア 履修系統図（図形式・表形式）の点検・見直し

##### ② 専門教育との関連を踏まえた教養教育

ア 教養教育の充実

イ 数理・データサイエンス・AI 教育の充実

##### ③ ICT を活用した教育の充実

ア LMS システムの活用

##### ④ 国際感覚を育む教育

ア 国際文化研修の実施方法等の点検・見直し

イ 各授業科目における SDGs の推進にかかわる教育コンテンツ等の活用

#### (3) 研究活動の活性化

##### ① 教員が不断に研究活動を行うための仕組みや環境の整備

ア 教育研究活動の活性化と外部資金獲得の促進

イ サバティカルの取得促進

#### (4) 教育研究における法人内各学校との連携強化

##### ① 常磐大学こども園との連携に基づく教育プログラムの充実

##### ② 常磐大学高等学校との連携に基づく教育プログラムの開発

ア 体験授業の実施

##### ③ FD にかかわる教職員の学びの場の提供

ア FD 研究会等への参加促進

項目	目標
語学試験学内表彰対象者数	3人以上
開設科目に占める SDGs 関連科目の割合 (履修系統図) (大学・短期大学合計)	40%以上
外部資金獲得額 (大学・短期大学合計)	22,000 千円以上
科研費獲得件数	4 件以上
常磐大学こども園との連携事業への教員派遣回数	40 回以上

## 2 学生支援

### (1) 学修支援の充実

- ① 個々の学修状況に対応した学修支援の充実
  - ア 学生のニーズの的確な把握および学修支援方策の評価・改善
  - イ 「高等教育の修学支援新制度」の円滑な運用
  - ウ 留学や外国語習得を志向する学生に対する語学学習支援
- ② 教育資源の活用
  - ア LMS システムの活用（再掲）
  - イ 図書館の利用促進

### (2) 学生生活支援の充実

- ① 学生の多様なニーズに対応した学生生活支援の充実
  - ア 学生のニーズの的確な把握および学生生活支援方策の評価・改善（学生満足度調査の実施を含む）
- ② 課外活動および社会活動に対する支援
  - ア ときわ祭の支援（学生団体への参加促進と地域への効果的な広報）

### (3) 進路支援の充実

- ① 学生の自己実現に資する進路支援の充実
  - ア 学生のニーズの的確な把握および進路支援方策の評価・改善（学外団体等との連携による支援を含む）
  - イ 学科と共同した就職支援プログラムの充実
  - ウ 学科担当者や外部カウンセラーによる相談体制の充実

項目	目標
退学率	2.5%以下
学修に対する満足度（卒業時アンケート）	90%以上
語学学習支援企画への参加者数	14人以上
情報メディアセンター図書貸出冊数 （大学・短期大学（教員・学生）合計）	17,000冊以上
ときわ祭来場者数（大学・短期大学合計）	4,000人以上
就職率	100%
就職決定先満足度（進路状況調査）	90%以上

## 3 地域連携・国際教育

### (1) 地域連携活動の充実

- ① 生涯学習事業（リカレント教育を含む）の推進
  - ア オープンカレッジ（公開講座）の充実
- ② 地方公共団体、企業、教育・研究機関、文化団体等との連携および交流活動の推進
  - ア 地域の自治体、産業界との連携・交流の推進
- ③ 地域の課題解決に向けた地域連携プログラム等の充実
  - ア 地域課題の解決に向けた研究活動の促進および支援

### (2) 国際交流活動の充実

- ① 海外の大学等との連携および交流活動の推進
  - ア 海外協定校を主とした国際交流プログラムの充実（オンラインを含む）
  - イ 海外協定校への教職員の派遣

項目	目標
オープンカレッジ参加者数（大学・短期大学合計）	400人以上（オンライン講座含む）
地域連携活動数（大学・短期大学合計）	50件以上
地域への委員等派遣数	5件以上
国際関連イベント参加者数	25人以上

#### 4 入試広報

##### (1) 入学者の受入れ

###### ① アドミッション・ポリシーに基づく入学者選抜方法の改善・充実

- ア アドミッション・ポリシーの点検・見直し
- イ 入学者選抜の見直し

###### ② 高大接続を踏まえた入学者受入れプログラム等の充実

- ア 入学前教育の充実

##### (2) 広報活動の充実

###### ① 教育目的・目標および学修成果の理解促進

- ア 学修成果等の明示および周知に関する手法および評価指標等の点検・見直し

###### ② 多様な広報媒体の活用による訴求力の向上

- ア 広報活動の充実・多様化

項目	目標
志願者数	90人以上(2027年度入試)
入学定員充足率	100%
オープンキャンパス参加者数(大学・短期大学合計)	3,000人以上
HPアクセス件数(大学・短期大学合計)	1,000,000件以上
学校説明会接触者数(大学・短期大学合計)	3,700件以上
資料請求者数(大学・短期大学合計)	20,000件以上
特別講座実施回数(大学・短期大学合計)	50件以上

#### 5 施設設備

##### (1) 教育環境の整備

[大学に含めて記載]

##### (2) 安全安心な環境の維持

[大学に含めて記載]

項目	目標
整備計画実行率	100%

## 【常磐大学高等学校】

### 1 教育研究

#### (1) 生徒の主体的・対話的な学びを引き出す授業・研究の推進

- ① 生徒の知的好奇心を育てる授業の実践
- ② 生徒主体の学習改善につながる評価の実施
- ③ 全教室電子黒板設置による授業改革の推進
- ④ 生成 AI を活用した教育の実践と検証

#### (2) 未来を担う人材の育成を目指した教育改革の推進

- ① 教育課程改定に伴う授業内容の研究
- ② 教員向け DX 研修の充実と参加の徹底
- ③ 校外研修内容を共有する機会の増強
- ④ 管理職による教職員面談の充実

#### (3) 生徒の個性を伸ばす体系的な進路計画の充実

- ① 定期的な学力分析に基づく生徒面談の充実
- ② 教務部・進路部と学年による学習支援の充実
- ③ 常磐大学・短期大学や他大学との連携の強化
- ④ 海外大学への進学支援体制の強化

項目	目標
授業満足度	92%以上
DX 研修の校内実施回数 (任意研修含む)	4 回
法人内学校との連携事業数	10 件
常磐大学・短期大学進学者数	在籍者の 30%以上
海外大学進学者	2 人以上

### 2 生徒支援

#### (1) 規範意識の高揚とウェルビーイングの向上

- ① 生徒が自ら関係を調整し、健全な人間関係を築く力の育成
- ② 安心・安全な環境の維持と予防的生徒支援体制の確立

#### (2) 特別活動の充実による資質・能力の育成

- ① 生徒が主体となる特別活動の確立
- ② 適切な目標設定と振り返りを通じた学級活動の充実

項目	目標
自己有用感に関する質問事項に対する肯定的評価	60%
学級活動に関する肯定的評価	60%
部活動加入率	75%以上

### 3 地域連携・国際教育

#### (1) 資質・能力（ときわ力）の育成を目指した連携事業の充実

- ① 協力機関との連携の深化と新規開拓の継続
- ② 自己有用感を育む、地域に根ざした探究の実践

#### (2) すべての生徒に開かれた国際教育の実現

- ① 海外留学生受入体制の充実
- ② 海外研修プログラムの充実・発展と参加者の拡大
- ③ 海外留学に関する支援体制の充実
- ④ 外国語運用能力の向上を支援する体制の充実

項目	目標
自治体や地域・企業との連携事業数	8 件
海外研修プログラムの参加者数（留学を含む）	35 人以上
海外からの留学生受入数	10 人程度

#### 4 入試広報

- (1) 時代の変化に対応した広報活動の展開
  - ① 本校の魅力発信力のさらなる強化（データ活用）
  - ② 来校型広報活動のさらなる充実
- (2) 志願者の新規開拓につながる新たな制度の検討
  - ① 推薦入試制度の見直し
  - ② 魅力ある特待生制度の実現に向けた検討

項目	目標
入学定員充足率	100%
オープンスクール参加者数	2,400 人
秋季説明会参加者数	700 人
HP アクセス件数 (アクティブ・ユーザー)	90,000 件以上

#### 5 施設設備

- (1) 学習環境の充実、部活動活性化、留学生の受入れおよび教職員の業務効率化につながる施設整備、修繕、備品整備
  - ① 電子黒板の導入
  - ② デジタルクリエイティブ空間の整備
  - ③ 新体育館建築のための用地取得
  - ④ 生徒寮（女子）整備のための用地取得および改修

項目	目標
整備（工事）計画実行率	100%

## 【智学館中等教育学校】

### 1 教育研究

- (1) 個々の学力推移の分析を踏まえ、個別最適な学習指導による学力向上および希望進路の実現
- (2) SDGs の理念に基づいた探究活動の継続
- (3) 生成 AI への習熟による校務の効率化と授業への応用
- (4) 教員の校外研修への参加の継続

項目	目標
生徒授業満足度	95%以上
教員の校外研修への参加回数	全教員 1 回以上

### 2 生徒支援

- (1) 生徒会等自主的活動への支援
- (2) 各種ボランティア活動参加への支援
- (3) 発達段階に応じた各種講演会の実施
- (4) 学年減における生徒組織の再編
- (5) 保護者・卒業生との連携の継続
- (6) 閉校に向けての支援体制の構築

項目	目標
生徒ボランティア参加者率	50%以上
薬物、交通、消費者、メディア等講演会	5 回以上

### 3 地域連携・国際教育

- (1) 天体観測会の実施
- (2) ユネスコスクールを通じた海外校との交流の継続
- (3) 英語でのコミュニケーション能力の充実
- (4) 海外留学生の受入れ

項目	目標
6 年次生 TOEIC L&R 320 点以上	40%以上
年間受入留学生者数	2 人以上

### 4 広報

- (1) HP や SNS を通じた、教育活動内容の発信

項目	目標
SNS 発信数	80 回以上

### 5 施設設備

- (1) 学習環境の充実および教職員の業務効率化につながる施設の維持、修繕

## 【常磐大学こども園】

### 1 保育・教育・研究

- (1) 乳幼児期の特性および保護者のニーズや地域の実態を踏まえ、健全な心身の発達を図り、人格形成の基礎を培う教育・保育の実践
- (2) 園児が安心して、身近な環境に五感を活かして主体的にかかわれるように配慮し、その活動が豊かに展開されるような支援
- (3) 保育部から幼稚部への円滑な接続

項目	目標
「わくわくチャレンジ」開講回数 (理科・英語・音楽・美術・体育)	65回
リトミック等の教育活動の充実、教育活動支援	24回
地域と連携した専門プログラム開講回数 (水戸ホーリーホック・水戸シルエラ・茨城ロボッツ等)	15回
入園説明会参加者・見学者数	135名

### 2 地域連携・国際教育

- (1) 地域社会への貢献として、近隣の中高生の職場体験およびインターンシップ等の積極的な受入れとキャリア教育支援
- (2) こども園・小学校の参観および教員間での架け橋プログラムに係る協議の機会を通して、ここの接続・連携を強化
- (3) 法人内の各学校に留学に来ている海外の学生・生徒との交流を通して、園児の国際感覚の基礎を育成
- (4) 病後児保育の実施に係る研究

項目	目標
常磐大学高校生徒のインターンシップならびに近隣中学生の職場体験等受入数	140人
公立小学校教員との意見交換会	3回
法人内各学校体の留学生との交流	2回

### 3 広報

- (1) SNSを活かした情報発信の充実
- (2) 園庭開放や施設見学の実施、育児に役立つ勉強会の工夫等および開催を通して本園の情報を発信し、地域の子育てを支援
- (3) 入園者確保のための広報活動の充実
  - ① 子育て支援・多世代交流センター、市内小学校等への広報誌・チラシ等の設置
  - ② 市報等への広告掲載等の検討
  - ③ Web広告を利用し、地域の子育て支援施設の検索結果やSNS上で効果的にアピール

項目	目標
募集定員充足率	100%

### 4 施設設備

- (1) 教育環境の整備
  - ① 園庭通路踏板の更新

項目	目標
整備計画実行率	100%